



さいたま市議会議員（2期目）
市民の目線、初心を忘れずに！

佐伯かずみ

NO.64



佐伯かずみは、性別・年齢・障害・国籍に関わらず誰もが参画できる
元気なチームさいたま市を目指します。

「埼玉県虐待禁止条例改正案可決」に反対の声が噴出!!

【条例改正案の内容】

- ◎自宅を含めて小学3年生までの児童を放置してはならない
- ◎小学4年生から6年生は努力義務 罰則はなし
- ◎放置されている児童を見つけた県民は通告又は通報の義務

【放置＝虐待の例】

- ◎子どもだけでの登下校 ◎子どもだけで公園で遊ぶ ◎子どもにおつかいをしてもらう
- ◎留守番 中学生や高校生の兄弟がいても放置

県議会 取り下げ！
皆さんの声が届きました！
ありがとうございました！

昨日私が夕方事務所に行く途中、一歳ぐらいの子の手をつないで歩いているパパさんに話しかけられました。この条例のことで妻とモヤモヤしているそうです。そして、こんな条例を作るなんて恥ずかしい、と。別れ際にそのパパは、「これからは選挙にもっと関心を持っていきたいと思います。」そう言って信号を渡って行きました。

苦しい孤育てをしてきた私にとっては、この条例は大反対です。私の具合が悪くて幼稚園だった息子にマンションの下のスーパーに買い物を頼んだこともあります。岡山に住んでいたときは近所の子どもたちはみんなで日が暮れるまで田んぼで遊んでいました。これみんな虐待ですよ。私は専業主婦でしたが共働きのおうちは？シングルマザーは？どうするのでしょうか。あまりに現実の生活を知らない思考に憤りしかありません。子どもたちも、親たちも心落ち着いて楽しく生きられる社会を!!子育ては社会全体で担うことが大切です。13日の県議会本会議で取り下げが決定しました。みなさん、声を一緒にあげてくださいありがとうございました。

ひとり親家庭等訪問相談～受けられるサービスや制度を紹介～

希望者のご自宅に相談員が訪問し、あなたに合った制度をご案内。ほかにも就労、教育健康、家事、結婚などの相談にも応じます。

【対象】市内在住のひとり親家庭等の父母または養育者

【定員】150人 【費用】無料

詳細は右のQRコードから➡



「議員の仕事・役割」についてお話ししてきました！

専門学校の学生さんたちに、議員の仕事、政治と暮らしの関わりなどについて、一コマいただき、実例をあげ、ワークを行いながら授業をしてきました。

私が議員に立候補した理由、議員になって日々みなさんのお困りごとをお聞きし、そこにある社会の課題を施策につなげていること、施策を作る上で大切なのは多様な方の視点だということ、そして声を上げなければ変わらない、みんなで上げていこうと伝えました。

ワークショップを交え90分。最後のワークは、「あなたが議員だったらどんな施策を行いたいですか」の問いに、学生たちからは、「子どもが楽しめる居場所作り」「一人暮らしをしているので学生向けの家賃補助制度」「お父さんが介護施設で働いているのでケアワーカーの賃金をあげたい」「自転車が走りにくいので自転車道路の整備」「病院毎に診療時間を少しずつずらしたら便利になるという診療時間調整」等、自分たちが普段感じている問題をあげてもらえました。



【学生さんからの感想】

「議員さんはもっと堅苦しくて聴いていてもつまらないかとも思っていたが、実際佐伯さんが話していた内容は私たちの身直にあるもので内容はとても面白かった。また、もしも自分が市議会議員になったら実現したい政策を発表した時、自分が困っていることを挙げていたら共感の声もあったので、困っているのは自分だけじゃないんだなと気づけて良かった。同時に困っている人が多いと言うのも分かった。」

「今まで『どうせ相手にしてもらえないだろうから』と声を上げることや連絡を入れることも渋ってきたこともあったので、必ず自分の意見や要望を拾ってくれる人がいると聞き、自分たちの声も届くのだと身近に感じる事が出来ました。今日のお話の中で、見えない貧困であったり、ジェンダー問題に触れ、世の中には見えないところで苦しんでいる人がまだまだたくさんいるという現実を知り、貧困に悩む家庭やジェンダー問題を抱え悩む方々をもっと世界が受け入れ支援を行え、助けてと言える世の中が当たり前になるよう、私も声を上げていきたい。」

若い方にも政治は身近な暮らしだと感じてもらえるようこれからも努力していきたいと思えます。みなさん、ありがとうございました。



みなさんのモヤモヤやお困りごとなどは右横のQRコードからLINEでご連絡くださいね。合わせて私の情報も流しています。



当選以来続けている朝の駅頭は、途中コロナで1年半中断しましたが、もうじき500回！大宮区7か所を回って市政レポートを配布しています。これからも地道に続けていきます。